

もしもの備え 大丈夫?

緊急地震速報の「警報」と「予報」

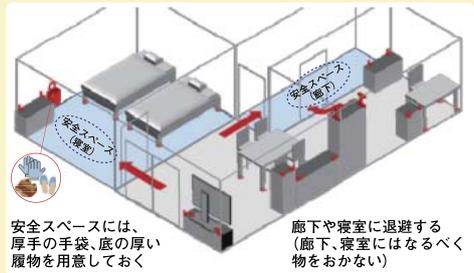
入手手段	【警報】 テレビ・ラジオ 携帯電話(緊急速報メール) 防災行政無線など  画像提供 NHK	【予報】 専用受信端末 スマホ(アプリ)など ※民間事業者が提供 
基準	震度5弱以上を予想 (震度4以上の地域に発表)	震度3以上を予想 マグニチュード3.5以上と推定
内容	震源地、強い揺れが予想される地域など	震源地、地震の規模、予想震度、強い揺れの到達予想時刻など
特徴	原則、一つの地震に対して1回発表 比較的規模の大きい地震では複数回発表	予想内容が変化する度に、複数回発表 知りたい場所の震度や猶予時間がわかる
	人が強い揺れから身を守るために活用	主に列車や機器の制御などに活用

日頃からの備え

①「安全スペース」を作っておきましょう

地震の揺れに備えて、寝室や居間など室内のよくいるところに“物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこない”スペースを作っておきましょう。

詳細は東京消防庁ホームページ「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」を参照してください。



安全スペースには、厚手の手袋、底の厚い履物を用意しておく
廊下や寝室に退避する(廊下、寝室にはなるべく物をおかない)

安全スペースのイメージ(共同住宅の例)

② 訓練に参加しましょう

6月及び11月5日(津波防災の日)前後に緊急地震速報の訓練を実施しています。訓練を行うための動画やスマートフォンのアプリ*もありますので、これらの機会やお住まいの自治体が行う訓練に参加して、定期的に地震から身を守るための対応行動を身につけておきましょう。

* 緊急地震速報訓練を実施するための映像・教材など(気象庁ホームページ)→



シェイクアウト訓練

主催者(主に自治体)が、“科学的な地震災害のシナリオ(訓練の想定)と日時を決めて、「訓練会場」を限定しない”のが特徴の訓練です。参加者は、決められた日時に職場・学校・家庭等のいつも過ごす場所で、シナリオに合わせて地震から身を守るための訓練をします。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

効果的な防災訓練と防災啓発(シェイクアウト)提唱会議 <http://www.shakeout.jp/>



地震発生時の安全確保行動1-2-3(①まず低く ②頭を守り ③動かない)
出典:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

東日本大震災より10年

緊急地震速報 利用の心得

周囲の状況に応じて

緊急地震速報を見聞きしたら…
(地震の揺れを感じなくても)

あわてず、まず身の安全を!!

地震の揺れを感じたら…
(緊急地震速報がなくても)

家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる



エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる



屋外(街)では

- スロッキ塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意



自動車運転中は

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす

緊急地震速報



上記のほか、訪れた施設等において緊急地震速報を見聞きした時は、身を守り、係員の指示に従ってください。

非常持ち出し品

いざという時に備える「非常持ち出し品」。災害時、被災地に救援物資が届くまでの間をしのぐための備えを、「一次」と「二次」の2つの段階で設定しています。

一次持ち出し品チェックリスト

一次持ち出し品は被災の一日、避難時に持ち出すべき必要最低限の備えです。背負える袋に入れ、玄関や寝室などすぐに持ち出せる場所に置きましょう。避難時に支障が生じないように、男性は15kg、女性は10kg程度のものにしましょう。

基本品目

水・非常食		救急用品	
	飲料水		救急用品セット
	クラッカー等		持病の薬・常備薬
	アメ・チョコレート		処方箋の控え（おくすり手帳）
	栄養補助食品		毛抜き
	缶詰		

避難用具・装備		衛生用品	
	懐中電灯（予備の乾電池）		マスク
	携帯ラジオ（予備の乾電池）		簡易トイレ
	ヘルメット・防災頭巾		ティッシュペーパー・トイレトペーパー
	ホイッスル		ウェットティッシュ
	厚手の手袋		
	運動靴		

道具		その他	
	ナイフ		衣類（下着・長袖長ズボン）
	ロープ（10m）		防寒用ジャケット・雨具
	ライター・マッチ		携帯用カイロ
	ポリ袋		タオル
	布テープ		

個別に検討する品目

予備の鍵（家・車など）	メガネ・コンタクトレンズ
-------------	--------------

女性	高齢者	乳幼児
生理用品	介護手帳	母子健康手帳
防犯ブザー	紙オムツ・介護用品	粉ミルク・哺乳瓶・離乳食
化粧品	入れ歯	紙オムツ
髪を結ぶゴム	補聴器	タオル
		だっこ紐

障がい者	ペット
障害者手帳等	ペット用品
心が落ち着くようなもの	
要介護者と確認できるもの（ワッペンなど）	

自分や家族が必要なもの	

二次持ち出し品チェックリスト

避難所にたどり着いても、救援体制が整い救援物資が届くまでには、約3日かかると言われています。二次持ち出し品は、この期間を乗り切るためのものです。

食事に関するもの		生活日用品	
	飲料水（1人1日3ℓ目安）		生活用水
	アメ・チョコレート		衣類
	保存食類（お米、缶詰、乾パン、干物、切り餅、インスタント食品など）		毛布、寝袋
	調味料		マスク
	食器類（皿、コップ、スプーンなど）		洗面用具（歯磨きセット・石けんなど）
	サランラップ、アルミホイル		水のいらないシャンプー
	缶切り		タオル
	カセットコンロ・ボンベ		ふろしき
	鍋		トイレットペーパー
<p>※ガスコンロなどを使用する際は、 換気や火災に注意しましょう。</p>			ウェットティッシュ
			予備電池
			工具類
			バケツ
			ロープ

あると便利なもの		自分や家族が必要なもの	
	地図		
	新聞紙・段ボール		
	非常用給水袋・タンク		
	ブルーシート		
	ホワイトボード		
	スリッパ		
	虫除けグッズ		

防災関係機関の連絡先

火事・救急・救助 ☎119
 潮来消防署 ☎63-0119
 警察 ☎110
 行方警察署 ☎72-0110
 潮来地区交番 ☎63-0110
 新宮駐在所 ☎66-6937
 牛堀駐在所 ☎64-2332

潮来市役所 ☎63-1111
 防災無線テレフォンサービス ☎62-4688

潮来市メルマガ登録方法

※空メールを送信して
 登録してください。
 ※携帯電話の場合
 別途通信料が発生します。

